

大ぎよもぎた 報

内容

- 57年度当初予算……………2～5
- 動きだしたPTA
連合PTA研修会・その後の取り組み…6～7
- むらの話題・子供会のクリーンアップ作戦…8
- 郷土の歴史・円筒型土器……………9
- 第39回知事と語るつどい・深刻な農業問題続出……………10～13
- 談話室・ヤングメッセージ・駐在さん紹介
母親クラブ通信・折々の歌……………14～15
- 戸籍の窓口・生活ミニ情報……………16

NO. 144



『健苗3・5運動』実施中

昭和五十五年、五十六年は二年続きの冷害。三年めの今年も、異常低温が心配されています。

昨年は苗のでき具合が、活着の良し悪し、代枯れの発生など初期の成育に大きく影響しました。そこで五十七年は健苗育成が最重要目標です。

三・五葉苗を三十五日間で育てる。そのためには、は種量を一箱百グラム前後にし、十アール当たりの育苗箱数を三十五箱にする。これが「健苗三・五運動」で、低温でも活着の優れた苗を育てることをねらっています。

四月十五日には県農林部長の現地視察があり、田中博さん（瀬辺地）のハウスで健苗育成の普及状況と、わが村の冷害対策について耳を傾けました。

4月
・
5月

昭和57年

57年度当初予算

13億1400万円 でスタートします

昭和五十七年度一般会計当初予算は、三月十八日に定例議会で原案可決されました。予算全体としては、国のゼロ・シーリングの基調や全国的行政改革の気運の中で編成作業が進められたこともあって、緊縮型となっております。これは、国の補助金見直しや地方債の充当率の低下に伴い、各種事業費が伸びないこと、村自体が実施した行政改革により歳出を極力押さえたことが反映したものです。これに加えて、蓬田川災害復旧事業や国営等草地附帯事業など大規模な事業が完了したことにより、前年度に比較して二・一・六割の大幅減になったものです。以上のことを念頭におきながら、歳入歳出の概略を紹介します。

歳入

1. 村税

当村の村税は、村民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ消費税・電気税・木材引取税の六つから構成されており、村が課することのできる地方税です。

今年度は、歳入の八・三割を占め、約一億九百万円です。前年度当初比較（以下前年度比較という）では、一〇・六割の増です。

2. 地方譲与税

地方譲与税は、自動車重量譲与税、地方道路譲与税で構成されています。

これらは国税として徴収さ

3. 地方交付税

これは国税である所得税、法人税、酒税の一定割合（現在三・二割）を村の経常的歳入と歳出の差額分（不足分）に補充するため交付するものです。

地方交付税の使いみちについては、具体的条件や制限はありませんが、行政の計画的運営を保障し、地方自治の本旨に添った使い方をすることとされています。

地方交付税には、普通交付

4. 国県支出金

税と特別交付税があり、今年度は合わせて約六億六千八百万円を計上しています。これは歳入の五〇・八割を占め、村の収入のいちばん大きな比率となっております。

国及び県は、村に対して特定の行政を行うために要する経費を支出しています。これが、国庫支出金や県支出金と言われるもので、（負担金・補助金・委託金）があります。

今年度は歳入の二二・一割にあたる約二億九千万円です。前年度比五六・七割の減です。これは、蓬田川災害復旧事業や国営等草地附帯事業などの補助対象事業が完了し、大幅に減少したものです。



一般会計

議会費	46,072千円	●議会定例会・臨時会 ●議会広報の発行
総務費	195,061千円	●総務管理・財政 ●選挙管理 ●統計●徴税●戸籍●交通安全
民生費	142,658千円	●社会福祉 ●防犯●国民年金 ●保育所・児童館・老人憩の家
衛生費	45,728千円	●予防接種 ●健康づくり ●母子衛生 ●環境衛生
労働費	481千円	●出稼ぎ者健康診断 ●蓬田村労働者協議会補助金
農林水産業費	311,219千円	●農業委員会●地籍●水田再編 ●総合整備モデル事業 ●水産
商工費	1,011千円	●蓬田村商工会補助金
土木費	170,814千円	●村道整備 ●蓬田漁港改修 ●公営住宅新築 ●除排雪
消防費	43,687千円	●防火水槽新設 ●操法大会 ●消防団活動●広域消防負担金
教育費	164,611千円	●小学校・中学校・幼稚園管理 ●社会教育●公民館●保健体育
災害復旧費	76,067千円	●56年発生河川災害復旧工事
公債費	111,122千円	●元金 ●利子
予備費	6,184千円	●予備費
歳出合計	1,314,715千円	

村税 109,594千円 (8.3%)
地方交付税 668,229千円 (50.8%)
国庫支出金 167,492千円 (12.7%)
県支出金 122,843千円(9.4%)
村債 98,600千円(7.5%)
繰入金 77,200千円(5.9%)
その他 70,757千円(5.4%)
歳入合計 1,314,715千円

5. 村債

村債とは、村が第三者から資金を借入れ、それを長期にわたって負担する債務をいいます。
借入れにあたっては、予算に定めることと自治大臣または県知事の許可を得る必要が

あり、村が自由に起債することとはできません。特定の目的にだけ許可される場合がほとんどで、国・国民年金・郵便局・銀行など借入先も多岐にわたっています。
今年度は、九千八百万円を予定しています。

以上の歳入科目のほかに、使用料・手数料・分担金・負担金・繰入金・繰越金などがあります。これらを合計すると、昭和五十七年度一般会計当初予算の歳入総額は、十三億一千四百万円です。

歳出

前述のような内容で歳入が予定されていますが、他方それに見合った歳出が予定されます。予定されるということは、予算化されるということであり、予算が行政の計画書であるという意味にもなるのです。そこで、歳出で予算化されている主な事業を目的別にひろいあげてみましょう。

● 議会費 議会の運営

これには、議会を運営するための諸経費と事務局経費が計上されています。議会に提出され審議された内容や、一般質問などは「議会だより」で村民のみなさんにお知らせしています。

今年度は前年度比七・七割増の約四千六百万円です。

● 総務費

58年2月に知事選挙

総務費の中には、役場の管理全般の経費・徴税費・戸籍関係費・統計調査・交通安全対策・選挙管理費・スクールバス運行の自動車管理費などさまざまな経費が含まれています。

● 民生費

福祉行政の充実

今年度は特に大きな建設事業は予定されていません。継続的な福祉関係予算が大部分を占めています。

民生委員活動や重度心身障害者医療費扶助、博愛号運行を含む社会福祉費。老人クラブ活動の推進と補助、老人医療費の扶助、老人家庭奉仕員の派遣を行う老人福祉費。児童館や保育所の運営、青少年健全育成を進める児童福祉費。そのほか防犯対策費、老人憩の家費、国民年金事務費などがこの民生費の中に含まれています。

民生費の総額は、前年度比五・八割増の約一億四千二百万円です。

● 衛生費

集団検診で早期発見

衛生費の中には、献血活動、胃がんなどの集団検診を行う保健衛生費、予防費、環境衛生費、母子衛生費、国民健康づくり推進費、診療所費、公衆浴場費が含まれます。

歳出の大きなものでは、環境整備事務組合（ゴミ・し尿処理・斎場）に対する負担金

があります。このほか特に大きな事業費は計上されていません。今年度は公衆浴場が中止となったことに伴い歳出は減少しています。衛生費の総額は約四千五百万円です、前年度比一〇・一割の減少です。

● 農林水産業費

農業構造改善事業を推進

村政全体の中で、もつとも重要なポイントを占めており、農業村である特徴があらわれています。主な事業を挙げると次のようになります。

- 草地造成管理事業
- 草地幹線道路整備事業
- 板木沢・中の沢・蓬田地区老朽ため池整備事業
- 広瀬地区団体営農道整備事業
- 中沢・蓬田地区農道整備事業
- 農村総合整備モデル事業
- 地域農政特別対策事業
- 農業構造改善事業

これらの事業費は、一億四千四百万円で建設事業費の三一・二割にあたります。

これらのほかに、農業委員会費、農業後継者対策費、林業費、水産業費、水田利用再編対策費があります。農林水産業費を総計すると、前年度比九割減の三億一千百万円で歳出予算の二三・六割を占めます。

● 土木費

公営住宅を建設

農林水産業費の次に建設事業予算を計上しているのがこの費目であり、次のような事業があります。

- 道路改良舗装工事
 - 阿弥陀川下線舗装工事
 - 蓬田川維持管理工事
 - 公営住宅建設工事（十戸）
- このほか、瀬田地急傾地防止事業負担金、蓬田漁港改修事業負担金、除排雪費が大きいものです。

これらの事業費とそのほかの経費を合計すると、前年度比四一割減の約一億七千万円です。

● 消防費

防火水槽を新設

この中には、消防救急業務を常備化した青森地域広域消防事務組合に対する負担金や、本村の非常備消防である八分団の運営に必要な経費が含まれています。

地域防災対策は、住民生活の安全を保障する重要な分野です。今年度の消防施設の整備では、防火水槽を一基新設します。

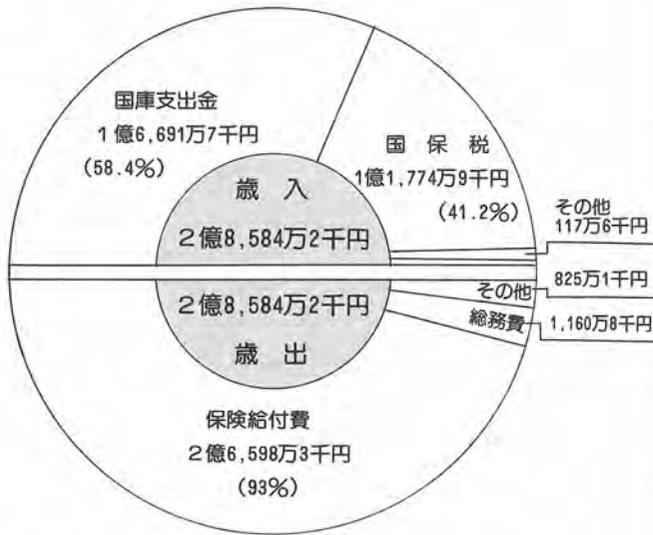
これらの総額は約四千三百万円です。昨年と比較すると、ポンプ自動車の購入や警鐘台建設工事が完了したことにより、一九・九割の減になりました。



…安全稲作を旨として…



国保特別会計



● 教育費

総合的生涯教育を

教育費の中には学校教育費と社会教育に必要な経費が計上されています。

学校教育に関するものでは、

- 教育総務費 二千八百万円
- 小学校費 二千百万円
- 中学校費 二千百万円
- 幼稚園費 一千七百万円

です。この中で主な建設事業としてあげられるのは、

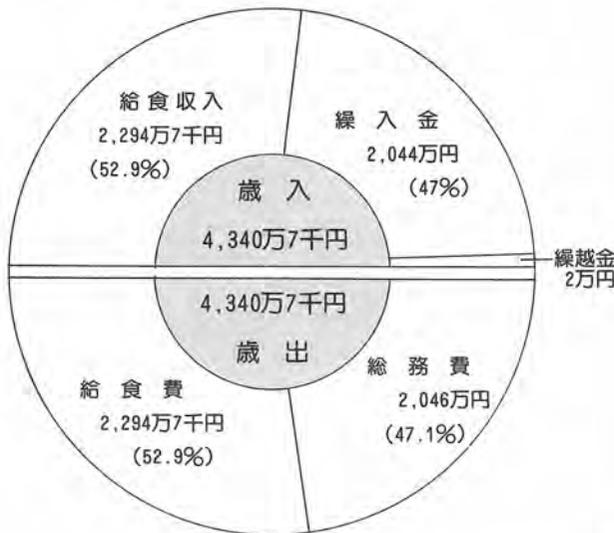
- 小学校校舎屋根張替工事

- 小学校グラウンド転圧工事
- 小学校職員便所増設工事
- 中学校放送設備工事
- 幼稚園アスファルト敷工事
- 幼稚園消火・防火施設工事が予定されています。

社会教育に関するものには、埋蔵文化財の調査に要するものや家庭教育学級、子供の育成など総合的生涯教育を目指す予算が計上されています。さらに、社会教育の拠点として公民館活動費も含まれています。

保健体育費には、住民スポ

学校給食センター特別会計



● 災害復旧費

56年発生の災害復旧

昭和五十四年度から始まった蓬田川災害復旧事業は、昭

一ツの振興を図る予算や、給食センターの維持管理に必要な繰出金が計上されています。さらに今年度も、体育館建設予定地の購入も予算化しています。

これら教育費の総額は、一億六千四百円で、前年度比一割の増です。

和五十六年度で完了し、事業費としては七六・七割の減少です。

今年度は、昭和五十六年に発生した河川災害の復旧工事を九か所実施することになり、七千六百万円を計上しています。

● その他

これまで説明をしたほかに、出稼ぎ者対策として労働費が約四十八万円、村の商工業振興と観光対策に商工費が約百万円と、公債費、予備費があります。

これらすべてを合計すると、今年度当初予算の歳出は、約十三億一千四百万円になります。

村の金銭収支の一年間の予定の計画書が「予算書」です。ほとんど概略的で、説明不足の点が多いと思いますが、ここで取り上げたことはすべて、村民一人一人に何かの形でかわり合いを持っている内容です。

よりよい生活と活気ある村づくりのために、みなさまの協力をお願いします。



動きだしたPTTA

連合PTTA研修会…その後の取り組み

蓬田村連合PTTAでは、今年二月の研修会で、小学校部会が『ねばり強い子供づくり』、中学校部会が『生徒の非行防止』について話し合いを行いました。

その後研修会で出された問題点を分析し、どのような形で実践活動へ移していくか、PTTA会議や部落座談会を積み重ね検討しました。その結果、蓬小PTTAは、

●蓬中PTTA活動 生徒の非行防止

① 街頭指導

- 登、下校時に各地区毎に歩行の仕方、自転車の乗り方、自動販売機でのたばこの購入など望ましくない行為を発見したら、その場で注意すると同時に学校へ連絡する。
- 注意できない場合は、学校へ速やかに連絡する。
- 長期休業中は、地区毎に巡回指導を行う。

② 学校への連絡

- 喫煙、危ない歩行、正しくない自転車乗り方、望ましくない男女交際、夜間外出、バイクの無免許運転、商店における万引行為、自動販売機からのたばこの購入、非行またはそれに近い行為、規則違反などについて、電話その他で学校に速やかに連絡（通報）する。
- 善行についても学校に連絡してもらう。

③ 部落母の会合

- 各部落とも学年毎に二名ずつ合計六名の理事が選出されている。その理事による会合を月

『児童生徒の体力増強』を目的し、徒歩通学の推進とスポーツの奨励に取り組みます。蓬中PTTAは、『生徒の非行防止』のために、学校と家庭、地域が情報交換を密にして、村ぐるみの健全育成態勢を強めていきます。さらに『高校生を持つ父母の会』が結成されました。

全体で取り組むのは『あい

さつ運動』の推進です。学校、家庭はもちろん、村民会議や子供会など、さまざまな団体や機関がいっしょになって進めていきます。

ただ話し合いで終わることなく、学校も家庭も地域や行政もそれぞれの立ち場で役割を分担しあい、確かな実践活動へ一歩前進したところです。

④ 広報活動

- 蓬中だよりの第八号にあるような、校内外の非行あるいは善行を月一回の割合（場合によってはもっと多く）で各家庭に配布する。（部落毎に理事の方から配布してもらう。）

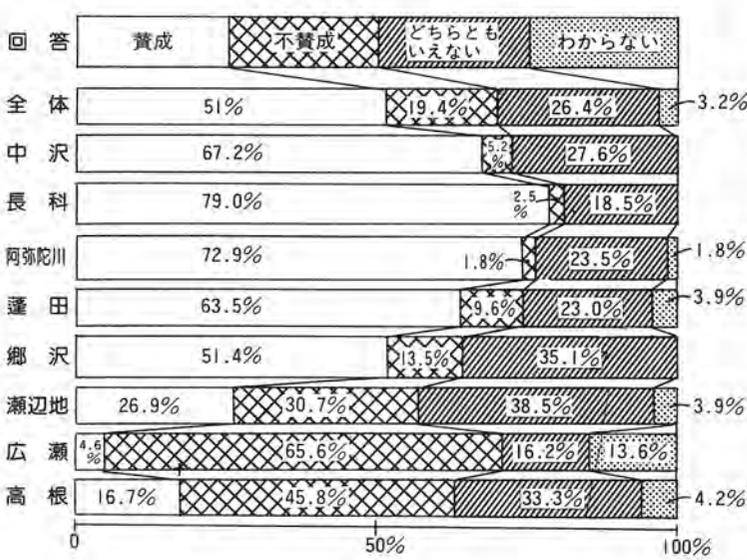
●蓬小PTTA活動 児童・生徒の体力増強運動

体格的には標準的でも、筋力がなくてがんばりのきかない子供たち。ちよつと転んだだけでの骨折。先月号で紹介した研修会の中で、特に蓬田っ子の体力と気力の両面が問題提起されました。

家庭と学校が協力しあいがら、どんな方法でこの問題に対処するか話し合いを重ねた結果、徒歩通学を推進していく考えです。

一部の地区では数年前から子供たちを歩かせているという実態もあります。そこで、蓬小児童四一七人の家庭ではどのような考えでいるか意識調査が行われました。

問. あなたは、子どもの徒歩通学の主旨についてどう思いますか。





- 発行部数を増やし、全戸への配布も考える。
- 村民会議の育成部、広報宣伝部との連携を密にとる。

⑤ 高校生を持つ父母の会

この会は、高校生（専門学校生徒を含む）を持つ父母で組織します。親も学習を重ねながら、現代高校生の特性をつかみ、大人に近づきつつある、我が息

子、娘たちの健全育成を図ろうというものです。役員は次のように決まりました。

- 会長 松本龍一
- 副会長 柿崎勇蔵
- 青木タツ子
- 会計監査 小山則章
- 越田高司
- 書記 中川信義
- 清水幸子

あいさつ運動

① 学校での推進

- 登、下校時、先生と児童・生徒のあいさつ。児童・生徒同士のあいさつ。
- 廊下で先生、来賓、来客に対する会釈。
- あいさつ週間の実施。ポスターの作成。

これらは、学級指導、学級会活動、児童・生徒会活動を通して指導する。

② 家庭での推進

- 家族間のあいさつ励行
- 「おはようございます」
- 「いただきます」
- 「ごちそうさまでした」
- 「いってまいります」
- 「いただきます」
- 「おやすみなさい」

③ 幅広い分野で

- 地域での推進
- 隣近所へのあいさつ励行と大人から子供への呼びかけ
- 村民会議との提携
- 育成部や広報宣伝部の活動に取り入れてもらい、広い分野で各種団体への波及効果をねらいとする。
- 社会教育の一環として

51%の賛成の理由

1. 体によいと思う……………20.0%
2. 歩ける距離だから……………16.8%
3. 強い心が育つから……………9.6%
4. 自然にふれさせる必要がある……………7.8%
5. さそいあって行けるから……………6.5%
6. 時間にとらわれないで通学できる……………3.8%
7. その他……………1.3%
8. 回答なし……………34.8%

19.4%の不賛成の理由

1. 家から学校までの距離が遠いから……………15.4%
2. 歩かせるのは危険だ。事故にあうといけなから……………7.6%
3. 子供がまだ小さいから……………2.0%
4. バスがあるのだから乗せればよい……………1.8%
5. 子供が病弱だから……………0.3%
6. わからない……………2.0%
7. その他……………1.1%
8. 回答なし……………69.8%

不賛成、その他の理由

- 遠いので買い食いが多くなるのではないかと心配。
- 行政にのまれないように。
- 自分の家庭で行うべきだ。
- 疲れて勉強ができなくなるのではないかと心配です。
- 帰る時間がわからないので心配です。
- 子供の健全化目指し、近代社会に対応するような対策を考えてもらいたい。
- 夏は歩きで、冬はバスに乗せる。
- 主旨は反対だが、自分の子供は歩かせる。
- 踏切のところから歩かせてもらいたい。





ぼくらの クリーン・アップ作戦

…… 子供会が村内一斉清掃 ……

4月18日、蓬田村の子供会では、村内一斉に道端の大清掃をしました。当日は朝から雨。それでも世話人のお母さんと子供たちは、ゴミ袋片手に班毎の作業区域にくり出しました。

特に草むらや側溝の中には、ジュースの空きかんがいっぱいでした。子供会では毎月1回このクリーンアップ作戦を続けます。さらに年3回、青年団と合同で廃品回収を行いますので、ご協力願います。この活動は、子供たちが自分の手で汗を流しながら行う“小さな親切運動”の一つです。常時活動として定着させようとはりきっていますので、大人のみなさん、窓からポイ！と捨てるのはやめましょう。

むらの 話題

先祖の供養と 家庭の平和を 願って ……瀬辺地

を始めました。

この会は今年2月20日から始めたもので、週に2回瀬辺地詠讃会長の山館誠弘さんのお宅で練習会を開いています。

みんなの唱える声に、鈴鉦の音がきれいにそろうときは、みんなの心も一つになっているようです。

(かぞえ御和讃より)

二ツには、再び会われぬ今日の日を
むなしく暮らすは
哀れなり



円筒型土器

郷沢で縄文時代前期の土器が発見されました。小猿粕雄さんが、道路造成現場でみつけたものです。

興味深いのはその出土地点です。国道近くの少し高台になっているのが、今まではちよつと違うところでした。

我が村では、縄文時代前期の土器のほとんどが、山から伸びた舌状台地に形成されています。ところが今回は、海辺の近くで発見されたのです。土層は砂でした。こちら一帯は砂丘だったのです。

小猿さんから聞くところによると、郷沢の山際にたくさん土器が出る一画があるそうです。蓬田伸装の上の方にも

縄文前期の集落があります。魚や貝をとるために、浜辺までやってきて生活したのでしょうか。

土器が完全な形でみつかったのも珍しいことです。

土器は一般的に、現代でいうなべ・かまの使い方をしています。時代が新しくなるにつれ器形が多くなります。縄文時代でも生活にゆとりができてきて、祭礼的なものなど煮たき用とは異ったものと考えられる土器があります。これが朱を塗った土器（赤い色をしている）です。

土器の文様は、植物性繊維を縄状に編んで（撚りひもをつくる）、回転させながら器面

に押しついたり、粘土をはりつけたり、竹やヘラ状のもので線を引いたりしました。文様は各時期ごとの人々の意志や地方色を反映しています。

土器のつくり方には図のような方法があります。形ができたなら文様をつけ乾燥します。次に地面に穴を掘りその底面に灰をしき、乾燥した土器を入れます。木を上にかぶせ、火をつけて土器を焼き上げます。

蓬田村のあちこちで、五千年前の昔から土器づくりがあったのですから、粘土や土を探し出せば、きつと今でも焼き物ができるはずで、やってみたいことでもありません。

土器のつくり方



土器のつくり方



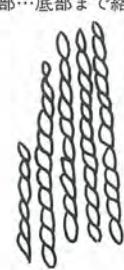
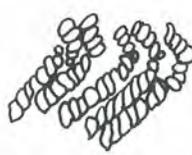
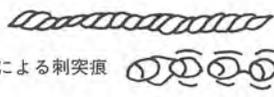
口唇部…突起部4つ、回転文

口縁部…押圧文

隆帯…棒状器具の先端による刺突痕

胴部上部…羽状文

胴部…底部まで絡状体



◀縄文前期(円筒型土器)

- 口径 31.6cm
- 底径 13.0cm
- 器高 42.9cm
- 色調 { 内面はにぶい褐色
外面は褐色
- 胎土 若干の石英、細砂粒と繊維を含む
- 焼成 良好
- 外面胴部の一部にススが付着している。
- 内面胴部下方に炭化物が付着している。



深刻な農業問題続出

「知事と語るつどい」が、四月二十四日中央公民館で開かれ、当村からの出席者十七人の質問や要望に北村知事が答えました。

このつどいは、地域の課題や問題を直接県民から聞きと

り、県政の施策に反映させようと開いているもので、蓬田村は三十九回めです。県側からは北村知事、企画部長のほか、土木事務所長や農業改良普及所長など出先機関の長も出席しました。

つどいで出された質問と知事の答弁をみなさんに紹介します。紙面の都合で、質問や答弁は一部割愛させていただきました。

（当日は出席者十七人中十四人から質問がありました。）

村の将来の方向



中沢・農業
藤田尚政(30)

県内の他の地区では、さまざまな大きい開発計画があり、青森県の将来に向けた位置づけが打ち出されています。このような中で、県ではわが村をどのような産業を中心とした位置づけをしていますか。

余った労力は青森市という現状もあり、農業に定着するかどうかと迷いが出ています。将来どの方向へ村が進んでいくかにより、それに合わせた道路計画なり、産業計画が必要だと思います。

① 蓬田村の産業的位置づけは、農業を第一基幹産業に

蓬田村は青森市に働く場があり、この点有利です。外部から企業を誘致するまでもなく、蓬田でとれる農産物、水産物、山菜を加工する場所をつくるのも一つの方法です。

野良着で 行ける普及所を



阿弥陀川・農業
八戸良幸(32)

① 上磯地区の中で、蓬田村は農業振興地域です。水田利用再

編対策も、これから二期めの後半、三期とますます厳しくなるでしょう。

私たちの村は非常に湿田が多く、転作不可能な地域がたくさんあります。思いきった対策と補助で、乾田化を進めてもらいたい。

② 今後転作などで、農業改良普及員の力を期待しています。ところが、現在の普及所は町のどまん中にあり、私たちは野良着のまま出かけることができませぬ。私を知ってからも普及所はあちこち転々としています。郊外に移すとか、他町村に置くとか、青森地区の農業を振興する意味でも、普及所をきちんと建てていただきたい。

③ 湿田の乾田化についてはいろいろな制度があります。村を通して指導を受けてください。

農業改良普及所に長靴、野良着で入りたいという意見には賛成です。今後東青地区は合同庁舎を考えています。設計の上で今日の意見を取り入れます。



蓬田・農業
山本兼光 (56)

輸入拡大に不安

わが村は中核農家、農業後継者育成に力を入れ、自立経営農家への農地集積を計っています。ところが、地力増進と複合経営を目指した肉牛奨励は輸入拡大の圧力を受け、価格が安定していると取り組んだ葉タバコは減反です。

これでは農家経営は不安です。輸入拡大に対して県はどのような対策がありますか。

農業後継者の花嫁対策も深刻です。二十八歳以上で嫁のない後継者がかなりいます。県でも後継者対策に力を入れてもらいたい。

答 農産物輸入拡大に対する農家の心配はもっともです。農業団体の支援を受けながら、知事会などの組織を通じて反対運動を続けます。

これに対し日本農業も国際競争力をつけ、コストの低い農産物をつくる努力も必要です。

花嫁対策ですが、農家では自分の家の子供たちに農業に対する関心や魅力を持たせているでしょうか。子供を畑に寄せつけない、農業経営に参加させないのが近ごろの現状だと思います。昔は弁当を届けるだけではないから何かの形で農家の営みの中に組み入れていました。今これがありません。この辺から

問題の見直しが必要だと思います。



阿弥陀川・農業
森 さき (57)

転作田に暗渠を

水稲だけでは生活できない

め、村の指導もあり肉牛の飼育をしています。転作田に飼料作物を作付けするには、暗渠が必要ですよ。

年々牛を飼育する農家が増える傾向があり、補助金がついた暗渠を進めてもらいたい。

答 転作田での飼料作物栽培という意見ですが、国や県の補助制度があります。いくぶんかの自己負担はありますが、かなり大きな補助率です。具体的には農林事務所などに問い合わせください。



阿弥陀川・老人クラブ
山谷俊雄 (74)

父子家庭の対策も

① 老人クラブに入って十年になります。いろんな集会で、「みなさんは村のために働いてきたのだから、これからは健康に気をつけて長生きしてください。」という言葉をいただきます。一方、同じ耳から聞こえてくるのは、「今、日本で余っているのはお米と年寄りだ。」という言葉です。

長生きして喜ばしいのか、長生きして若い人に心配かけるのか、われわれ老人の心に迷いが出ています。知事さんは、さま

ざまな人々と交際があるので、年寄りの迷いに対して何かの話題がありましたら一つお願いします。

② 母子福祉法という法律はありますが、男の人が妻に死なれた場合の、父子福祉法というものはありません。父子家庭もまた、育事や炊事、さまざまな面でたいへんです。同じ人間ですから、父子家庭に対する援護を国へ働きかけてもらいたい。

答 青森県の場合、六十五歳以上の人口は八・九割です。全国が九割ですから似ています。この先、二十五割まで伸びる見込みです。四人に一人が老人ということですよ。

老人が「余まされた」という意識を持たないためには、自ら生きがいのある老後をくふうして見る必要があります。「人間が長生きすることはめでたいことである。」と信じて、疑わないうことにしましょう。

父子家庭の件ですが、今年十月に、家事援助員を派遣する制度が発足します。この制度の状況をみながら、今後とも父子家庭対策に関心を寄せていきます。



…… 葉タバコ栽培にも減反の波 ……



広瀬・民生委員
久慈繁三(64)

早期実現を バイパスの

① 昨年十二月に国道二八〇号線沿いで火災がありました。このときの状況を見ても、前後数キロが交通ストップです。もし負傷者が出たら、救急車さえ通れないあります。バイパスがあったら、こんなに混雑しなくてすむと思います。
年々車も増加し、冬期間は大型車がやっと交差する場面もあります。バイパスの早期実現は蓬田だけでなく、他町村民の願いでもあるはずですよ。
② 広瀬川の南側に、地盤の低いところと、急傾斜地で地肌が出ている場所があります。雨のたび土砂は流れて側溝を埋め、水は国道にあふれます。長年の

危険地帯です。早めの解決をお願いします。

③ 二八〇号線バイパスですが、とりあえず油川バイパスは五十七年度で約九〇割用地確保ができます。五十八年度から工事を着工し、六〇年度までかかる予定です。
蓬田地区については、現在まだ構想を決めていません。新幹線の予定地、圃場整備に伴う大規模農道工事が予定されているからです。これらをよく検討し、できれば今年度中に蟹田までの概略を決めたいと思います。待望のバイパスですから、できるだけ早く実現するように努力します。

④ 広瀬地区の地盤の低いところですが、広瀬橋のかけ替え工事に伴い、河川改修もあります。この工事に合わせて、側溝の件も解決する予定です。



蓬田・主婦
二唐美代子(47)

側溝の整備を

国体を契機に、道路はかなり整備されましたが、側溝があたりこちでとぎれています。子供会や婦人会、村中でいくらそうじしても、はえや草の防除やってもだめです。

さらに、側溝にフタをしていない部分としていない部分があります。これは子供の事故にもつながります。自転車ごと側溝に落ちて大けがをしたり、車が危なくて寄ったら、タンクの風圧で落ちたり被害が出ました。道路整備の徹底をお願いします。
⑤ 道路はよくなっても、側溝ができていないという意見ですが、今年是一般の予算はあまり伸びなくても、側溝の予算が伸びました。
緊急性のあるところ、必要度の高いところから順序を決めて工事を進めます。
予算が全体にまわりかねているということもあります。



広瀬・農業
姥名アチ子(40)

古川渡線橋の渋滞

国道二八〇号線で毎日青森へ通います。いつも心配なのが古川渡線橋です。余裕をもって朝出かけても、ここで三〇分かかります。夢の大橋は十年もかかると聞きました。

今より少しでも、渡線橋で時間のかからない方法はないものですか。

⑥ 古川渡線橋は、長い間検討を繰り返してきた大きな問題です。今だに良い解決策がありません。いきなりあれを拡幅するにしても、技術的に難点



…危険な急傾斜地(瀬辺地)…

があります。ひっきりなしに列車が通り、工事のやりにくい場所です。

そこで考えたのが海側に仮称青森大橋をつくることです。これは建設費でなく、運輸省港湾局関係の道路で十年近くかかります。目途はつきませんでした。やることに決めたいという意味です。当面は青森市環状バイパス西側工区を早期開通し、七号線の車を半分以上こっちへ流す計画です。



郷沢・農業
大宮房子(51)

農業後継者対策

わが家も農家ですが、周りをみると、農業後継者がだんだん離れていく状態です。県では、後継者対策として何か考えていますか。

⑦ 蓬田村の平均耕作面積は一・八畝です。これでは一家の家計を支える、子供の教育もする、生活全体を都市型に維持していくのは無理です。これだけの支出に耐える収入を得るには、農業以外の働き場、農業以外の現金収入が必要ですよ。
農業後継者をつなぎとめるには、農業プラスアルファの働き場があることだと思います。



瀬辺地・農業
小野富美子(37)

瀬辺地川の工事

瀬辺地川の工事の例です。工事と工事の間がたった十日前か二〇日しか残っていないのに、予算がないとストップします。工事が終わったとたんに残った部分から欠壊したり沈没が始まります。

工事をした水田は、このために五年も六年も休耕しました。前にやった工事とちやんとつながらる工事をしてほしい。

答 瀬辺地川は、昨年一億二千五百万円ほどの災害復旧工費がつき、その七〇割近く工事が進んでいます。

災害として提案された場所が途中で切られて、お話しのような状態になったと考えます。大至急村を通じ調査のうえ対処します。



郷沢・漁業
高田仁吉(59)

漁港整備の促進

私は漁師です。今朝も起きるなり沖へ出て、蓬田漁港に荷を

あげてきました。

この蓬田漁港は、やませが吹くたび砂と海藻(もずく)が大量に入ってきます。去年も今年の三月にも砂を取り除いてもらいました。八年も前から漁港工事がスタートしたのに、一年にわずかしか伸びません。ここはやませの常習地帯であり、安心で危険のない漁港にしたいと漁民は願っています。一日も早く立派な漁港が完成するようにお願いします。

答 漁港の底をさらって土砂を取り除いても、防砂堤がないためいくらやっても、また寄ってくるのだと思います。

調査のうえ、担当機関に防砂堤や漁港整備を急がせます。



長科・農業
下山嘉幸(44)

内容の似た事業

村では新しい事業を推進するときに、農業構造改善委員会とか地域農政推進委員会、水田利用再編対策委員会など組織をつくります。委員たちは住民へPRし理解を求めているのですが、そういう予算は少いです。

これらを集約すれば、予算は三倍、四倍となり効果的な活動ができます。どの委員会も同じ



…瀬辺地川上流水害…

ような顔ぶれという問題もあります。

事業内容でも、農業改良普及所でやっている「村づくり推進運動」と同じようなことを社会教育課や農林水産課でもやるという状態です。中味の似た事業を何本も同じ住民が受けてくれているのが現実です。

答 いろいろな事業をやっているが、内容が重なっている。受けとめる方は一つなのに、話を持ち込み事業を指導するのはあちこちの機関。これは他町村からも意見が出ました。もっともなことだと思います。

一つにまとめることには、教育は教育の立場で、農業関係は農業面からの取り組み方があるので、なかなかむずかしいことです。



蓬田・製材業
清水幸子(46)

外灯の少ない国道

減反や冷害があつてから、ほとんどのお母さんが、昼働きに出ます。学習会や会議は夜開く回数が増えました。

ところが、国道二八〇号線沿いは、外灯が少なく暗い夜道です。中学生も部活動で遅くなるので防犯的にも交通事故の面でも危険です。県では市町村に外灯の援助をしていますか。

答 学習会や集会に出かけるとき、暗い夜道は心細いものです。道路の外灯は市町村が直接対



阿弥陀川・農業
川内京子(46)

年金制度の見直し

国民年金を積み立てて聞くと、掛金の高いわりに死亡したときの給付が少ないという声です。納めた分の何割かでも戻ってほしいのですが。

若い人からは、自分たちが何十年か納めても、自分の番がきたときはたしてもらえないのかという不安と不満があります。年々掛金上がり、毎月出る支出の中で、年金がいちばんたいぎだそうです。強制年金と知りながら、やめてしまった家が何軒もあります。制度の見直しをしてもらいたい。

答 掛金が高いわりに、死亡したときの給付が少ない、毎月掛金がいざだという現象は、冷害などで農家所得が減った影響もあると思います。

やめるといふ事実には認識を新たにしました。国民年金制度は、国が直接進めている仕事です。制度そのものを見直す必要があるかどうか、関係課を通して伝えます。



叱つてくれた友だち

私が青年団に仲間入りをして、もうすぐ一年過ぎようとしています。

この一年間を振り返ってみると、私は青年団活動を通して多くのことを学び、得ることができました。特に、人と人とのふれあいのたいせつさ

を知りました。

例えば、つい最近私はある人たちからこういう注意を受けました。それは、「人が真剣になって話をしているときに、ふざけながらまたは笑いながら話を聞くものではない」と言われたのです。この

とき、私はハッとしました。実際、自分が他の人に真剣になって悩みごとなどを話したとき、周りの人がふざけたり、笑ったりという立場になったらどうでしょう。二度とその人たちは心の底から本気になって話し合う気になれませんか。

私は今、あのとききつい言葉で注意してくれた人たちに心から感謝しています。

もしあのとき、だれにも注意してもらえなかったら、私はこの先ずっと人の話を本当に真剣に聞くことができずにいたでしょう。信じあえる友だちもつくることができなくなるところでした。

こんなふうには、親身になって注意してくれる人たちに出会えたのも、青年団に入ったおかげです。

これから先も青年団活動を続けていく中で、もつともつといろいろなことを学ぶことができるはずですよ。

ちよつと大げさかもしれませんが、私は青年団をよい人生の勉強の場として長いこと続けていきたいと思っています。



ヤングメッセージ
No.24 福井一子・20歳
郷沢

駐在さんを紹介します



山内 隆志(28歳)

◎前任地
青森警察署

◎現住所
蓬田村大字蓬田字汐越29の2
電話・2036番

◎蓬田村の第一印象・抱負
蓬田名物の「ヤマセ」を圧倒するような熱気と活気、そしてやる気のある村というのが私の第一印象です。初めての駐在所勤務も赴任するまで不安でしたが、村の人が非常に親切なので、蓬田村に来て

良かったと思っています。私は青森生まれの青森市育ちで、警察官として青森市以外の所に勤務するのは今回が初めてです。中学から始めた柔道のせいで、体型と歩き方が少し変ですが、道で会ったときは、気軽に声をかけてください。

家族は、妻と子供(男子)一人の三人家族です。本県警察の目標は「県民のための警察」ですが、私は「村民のための駐在」を目標に若さと体力ががんばりたいと思います。よろしくお願ひします。

◎趣味・特技
音楽鑑賞と映画鑑賞
柔道

春の農作業シーズンで、家を留守にする機会が多くなります。あき果ねらいや自転車盗難に注意しましょう。

●おでかけになるときや、おやすみ前には必ずかぎをかけます。

●留守にするときは、戸締りをしつかりして、隣近所に声

をかける。
●自転車から離れるときは、かぎをかける習慣を。自転車には、住所、氏名、電話番号をつけるようにする。

●青少年は進学や就職で、精神的にも非常に不安定な季節です。愛の一声かけあって、非行防止に努めましょう。

親も話し合える仲間を

瀬辺地母親クラブは、子供たちとの心のふれあいを通じて健全育成を第一に、次いで親の養育のあり方、第三に地域の方々の和を深めるという念願をこめて、昭和四十九年四月に発足しました。

以来今日まで、さまざまな事業を母親クラブと子供会が一体となって実施してきました。

会長
小野富美子



母親クラブ通信⑤

瀬辺地母親クラブ

会長

小野富美子

- ①親の交流活動として
・ミニ運動会・クリスマス会
・スキー教室・玉松台でのキャンプ・花いっぱい運動
- ②事故防止の奉仕活動
・交通安全（折りづる祈願）
・危険箇所への危険標識
- ③家庭養育に関する研修活動
・家庭学級開催
・県庁視察
・折り紙教室
- ④地域の人々とのふれあいを深めるために実施したネプタ運行は、子供会はもちろん、地域の人たちの和を大きく深めました。これと言えることは、実施する事業の数でなく、内容の充実だと思います。役場や関係機関のご指導、会員の協力で曲がりなりにも軌道にのりつつあります。

子育てのこと持ち
よって話します

今後のクラブ運営上注意する点は、①親の参加率が悪いと、子供たちの参加率もそれに比例すること。②親自身仲間を持つことだと思います。仲間の中で子育ての考え、人間としての生き方などを話し合うことができます。

このように、母親クラブの活動を通じて愛の輪を広げ、コミュニティを形づくりたいと思います。クラブ発足以来八年目を迎えようとしています。当時は、ともかく暗中模索でした。ここで原点に帰り、無理のない年間行事を組んで、活動を長く続けていきたいと考えています。

親は子供の成長を願っています。子供とともに歩調を合わせ、心から語らい、子供の将来にそなえた自立心を育てることが、私たちの大きな課題だと思っています。

これらのことをふまえて、今後関係機関や会員一人一人のご協力を得て、さらに充実した母親クラブにしたいと決意をあらたにしているところです。



折々の歌

梢たかく白木蓮の花満ちて
あわあわと春の 黄昏は来る

或る日ふと夫より逃れ遠き地へ
い行きてみだし 雲は流るる

人を呼ぶにはあまりに淡き虹の色
春のゆうべを 独り見て居り

夜な夜なに機織り吾を育てたる
亡母のしぐさの 音の顯つくる

学童われも代田鋤く馬いぎないて
泥に染みたる 遠き日の顯つ

小走りに代田の馬を誘ひし
かの春の日よ 暮れ行き長し

(以上三首・吉崎慶次郎作)

戸籍の窓



(蓮田村の人口：4,471人)

2月・3月受付分

◎お誕生おめでとうございます

- 田中 学美 (学・長女)
- 福原 千織 (裕・3女)
- 中川 良恵 (八千雄・2女)
- 坂本 守 (不二蔵・長男)
- 福田 伸吾 (幸生・長男)
- 山口 美久 (義正・長女)
- 山館 晃子 (勝美・長女)
- 八戸 翼 (秀歳・長男)
- 坂本 嗣美 (尚次・2女)
- 坂本 将 (正則・長女)
- 佐井 由佳 (由滋・長女)
- 田中 昌子 (正治・2女)
- 坂本重里佳 (繁正・長女)

◎ご結婚おめでとうございます

- (小野 準郎 (瀬辺地)
マルギット・クラウド
(ドイツ連邦共和国))
- (木村 幹雄 (広 瀬))
- (藤谷 孝子 (東京都))
- (青木 則行 (阿弥陀川))
- (本田 佳子 (静岡県))
- (寒澤 貢治 (宮城県))
- (松本千佳子 (長 科))
- (佐井 良彦 (広 瀬))
- (笹原 信子 (平内町))
- (工藤 義樹 (中 沢))
- (林 さちえ (青森市))
- (越田 猛 (広 瀬))
- (波照間たえ子 (沖縄県))
- (山本 馨 (青森市))
- (泉谷ひとみ (長 科))
- (赤坂 秀男 (青森市))
- (田中 宜子 (蓬 田))
- (八幡 亮 (高 根))
- (渡辺まつ子 (平内町))
- (伊藤 武彦 (三重県))
- (張間 良子 (長 科))
- (黒岩 勝彦 (群馬県))
- (藤本 洋子 (長 科))
- (福井 正美 (郷 沢))
- (木立 洋子 (青森市))
- (藤本 信幸 (長 科))
- (坂井 友子 (蟹田町))

① セールスマンが戸口に立つたら、まず販売業者の名称と商品の種類を聞きます。

② その商品は本当に必要で

本当に必要な商品ですか？

街には商品があふれています。今、目の前に現れた訪問販売業者から買わないと、二度と手に入らない商品というものはありません。

高額の品物を衝動的に契約してしまい、あとでシマッタと反省する人が意外に多いのです。一部業者の強引なセールス方法にもありますが、消費者にも契約に対する安易さがあるようです。あなたのお宅に訪問販売員が来たら、次のことに注意しましょう。

クーリング・オフ制度
契約した商品が本当に必要

③ 必要でなければ、勇気をもってことわりませう。

④ 契約(または申込み)をしたときは、書面が渡されます。内容をよく読んで確認したあとで印鑑を押しませう。現金販売のときも領収書が渡されます。たいせつに保管してください。

生活三二情報

セールスマンがお宅に来たら……訪問販売

① 商品を受け取り、代金を全額支払ったもの。

② 化粧品など消耗品で、一部消費したもの。

③ 自動車

か冷静に考え直す期間(四日間)です。四日以内なら契約の解除(または申込みの撤回)ができます。解除するときは電話でなく必ず書面で申し出ます。内容証明郵便が万全ですが、はがきの場合は必ず簡易書留か、引受時刻証明郵便の扱いにします。

ただし、次の場合は、クーリング・オフができません。

契約解除届
下記の契約は解除します。

1. 契約年月日
2. 商品名(数量)
3. 契約金額
4. 契約場所
5. セールスマン名

なお、支払い済みの〇〇円を返金し、商品を引取って下さい。

昭和〇年〇月〇日
住所
氏名

郵便はがき

〇〇〇-〇〇

東京都〇〇〇区

〇〇〇会社

代表者 殿

簡易書留

〇〇〇-〇〇

●お悔やみ申し上げます

- 張間 キクエ (長科・59歳)
- 武井 スミ (蓬田・65歳)
- 川崎 才吉 (広瀬・76歳)
- 青木 しま (阿弥陀川・79歳)
- 柿崎 松夫 (広瀬・64歳)
- 田中作太郎 (広瀬・83歳)

あとがき

体のあちこち、持病が痛みだすと、「あしたはきつとヤマセだ」と言います。体も気象の変化をキャッチするのでしょいか。翌朝は予想どおり、身にしみとおるようなヤマセ。やっぱり……。

今年も異常低温の気配。冷害にそなえてスタートした「健苗三・五運動」の成果がががりますように。